

2013年 医学部 第2問

2次正方行列  $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$  のうち、次の3条件(i), (ii), (iii)を満たすものの全体の集合を  $M$  とする。

(i)  $a, b, c, d$  はすべて整数

(ii)  $b + c = 0$

(iii)  $a - b - d = 0$

また  $E$  を 2 次単位行列とする。このとき以下の各問いに答えよ。

- (1) 行列  $A, B$  がともに  $M$  の要素であるとき、それらの積  $AB$  も  $M$  の要素であることを示せ。
- (2) 行列  $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$  とその逆行列  $A^{-1}$  がともに  $M$  の要素であるとき、 $ad - bc = 1$  が成立することを示せ。
- (3) 行列  $A$  とその逆行列  $A^{-1}$  がともに  $M$  の要素であるような  $A$  をすべて求めよ。
- (4) 自然数  $n$  について、 $M$  の要素であって  $A^n = E$  を満たすような行列  $A$  の全体の集合を  $S_n$  とする。 $S_n$  の要素の個数がちょうど 3 となる  $n$  をすべて求めよ。